

この補助金って何が言いたいのかわからないわ

脱炭素社会に向け、2050年までに温室効果ガスをトータル0にするために行う、国の対策です。

子育てエコホーム？もう子育ては終わったのよ

小さなお子様やご夫婦の年齢で補助金の最大金額が変わりますが、全ての方が対象です。

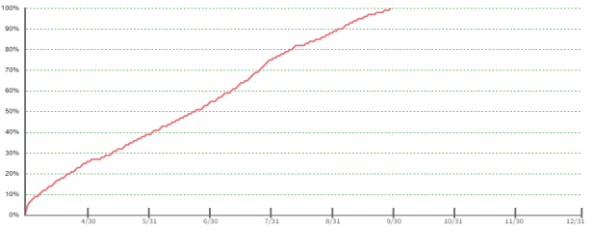
補助金申請とか面倒なんでしょ！そういうの苦手なの

国から認められた登録事業者(ウッディホーム)が申請を行います。弊社は申請の手数料が無料です。

どの商品が対象なのかしら？



例えば**窓の断熱性能を上げる**と外気温の影響を受けづらくなるため、**冷暖房の効率が高まります**。つまり、家庭における**CO2排出量および光熱費の削減**につながります。**基準を満たした高性能の新商品のみ**が対象となり**補助金が認められます**。



昨年は、**9月末**でこどもエコすまいの予算が無くなりました。**真冬の対策の時には、予算上限に達する恐れ**があります。お早めに

子育てエコホーム支援事業 すべての世帯が対象となります。

- 子育て世帯：2005年4月2日以降に出生した子を有する世帯
 - 若者夫婦世帯：夫婦のいずれかが1983年4月2日以降に生まれた世帯
- ※2024年3月31日までに着工する場合は、
 【子育て世帯】2004年4月2日以降に出生した子を有する世帯
 【若者夫婦世帯】夫婦のいずれかが1982年4月2日以降に生まれた世帯

リフォームの場合

子育て世帯または若者夫婦世帯 **補助額最大 60万円**

それ以外の一般世帯の方々 **補助額最大 30万円**



※住宅省エネ事務局が交付決定して1~2か月後にウッディホームからお客様へ補助金の振込が完了します。また、②交付申請をしてから交付決定まで数か月かかることもあります。

商品の機能によって補助金の金額は変わります。また、少額の申請金額だと、残念ですが補助金申請が出来ません。

両事業とも1申請あたりの**合計補助額5万円以上**から申請可能です。ただし**子育てエコホーム支援事業と先進的窓リノベ2024事業を併せて1補助申請が行われる場合は**、子育てエコホーム支援事業における1申請あたりの**合計補助額は2万円以上**であれば申請可能です。

子育てエコホーム支援事業(最大20~60万円) ※世帯の属性等により変動します

必須 省エネ改修

下記①~③のいずれかが必須※

任意工事

- ①子育て対応改修
 - ビルトイン食器洗機 21,000円/戸
 - 浴室乾燥機 23,000円/戸
 - 宅配ボックス 11,000円/戸 など
- ②バリアフリー改修
 - 段差解消 7,000円/戸
 - 手すりの設置 5,000円/戸 など
- ③エアコンの設置 (空気清浄/換気機能付き)
 - 出力に応じて 19,000円/台~
- ④防災性向上改修
 - 外窓交換 16,000円/箇所~
- ⑤リフォーム瑕疵保険や大規模修繕工事瑕疵保険への加入 7,000円/契約

必須工事

太陽熱利用システム	節水型トイレ		高断熱浴槽	高効率給湯器	節湯水栓	蓄電池
	掃除しやすい機能を有する	左記以外				
30,000円/戸	22,000円/台	20,000円/台	30,000円/戸	30,000円/戸	5,000円/台	64,000円/戸

必須工事

補助金の申請をするには必ず必要な工事になります。

任意工事

必須工事を実施すると、さらに任意工事が補助金申請の対象になります。

併用可能

先進的窓リノベ2024事業(最大200万円)

窓リフォーム(戸建・低層集合住宅用)

サイズ	グレード	内窓設置	外窓交換 ドア改修 (カバー工法)
2.8m以上 大	S	68,000円	149,000円
	A	52,000円	117,000円
1.6m以上 中	S	46,000円	110,000円
	A	36,000円	87,000円
1.6m未満 小・極小	S	29,000円	74,000円
	A	23,000円	58,000円

窓なら **最大50%相当還元!**
○制度の適用には条件があります。



子育てエコホーム支援事業

必須工事 + 任意工事

1申請で補助金額の合計が5万円以上で対象になります。
※任意工事のみでは合計5万円以上で対象になりません。金額問わず何かしらの必須工事が必要です。

併用可能



例外として、先進的窓リノベで交付決定をしている場合は、子育てエコホームの申請は2万円以上(任意工事だけでもOK)で対象となります。